

2016年7月期 第2四半期決算説明会

Company Presentation

2016年3月

TORIKIZOKU_∞

株式会社 鳥貴族
(証券コード：3193)

2016年7月期 第2四半期業績

TORIKIZOKU_∞



業績ハイライト



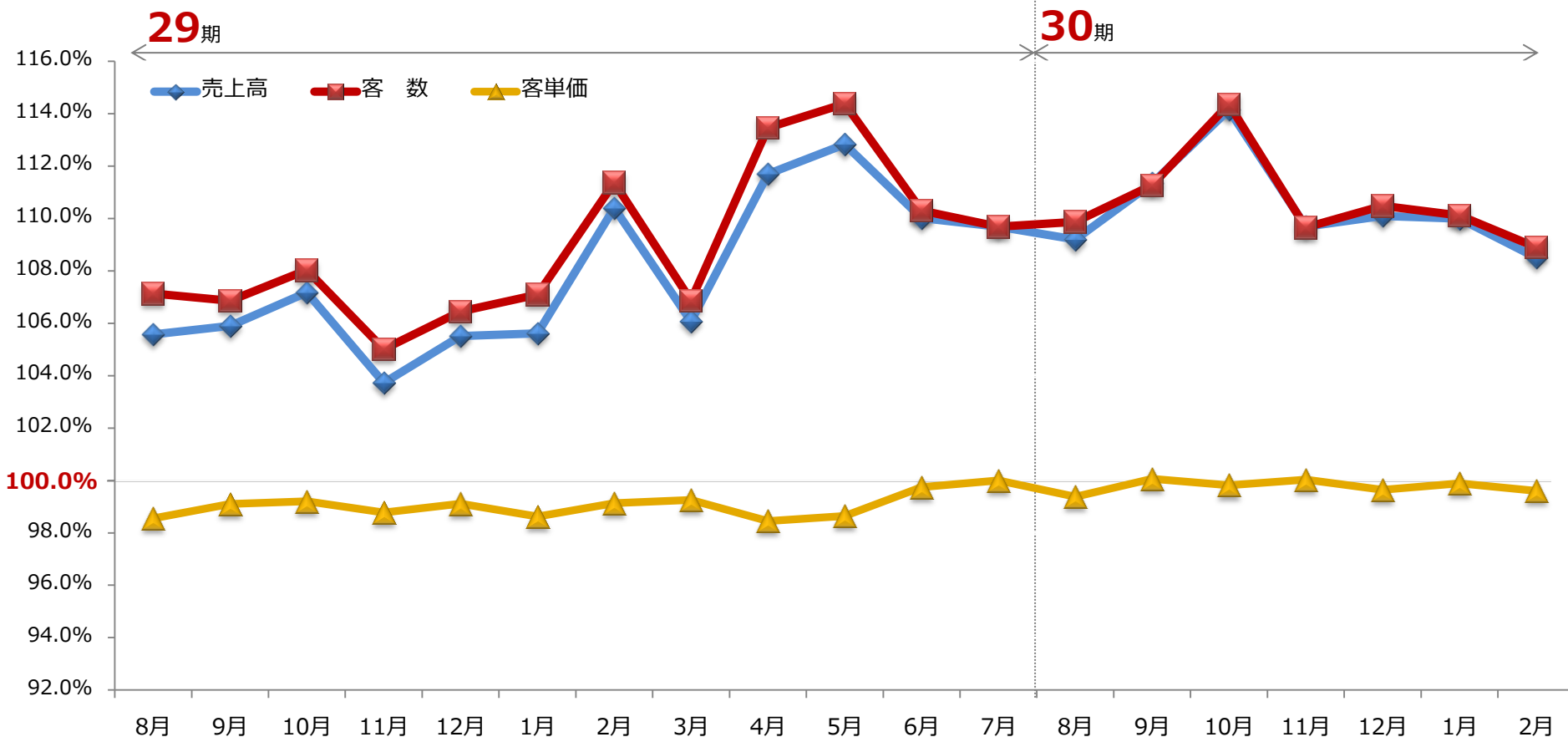
既存店の好調な推移等により前期比、予想比ともに**増収増益**

- ✓ 店舗数増加（純増27店舗）による売上拡大及び既存店売上の増加
- ✓ 店舗数増加及び既存店の売上高増加に伴う人件費の増加
- ✓ 売上高増加による固定比率の低下

（単位：百万円）

	'15年7月期 2Q実績 (売上比)	'16年7月期					
		2Q予想 (売上比)	2Q実績 (売上比)	前期比		予想比	
				%	金額	%	金額
売上高	8,475	10,854	11,350	133.9	+2,875	104.6	+495
売上総利益	5,844 (69.0%)	—	7,776 (68.5%)	133.1	+1,932	—	—
販管費	5,441 (64.2%)	—	7,098 (62.5%)	130.5	+1,657	—	—
営業利益	403 (4.8%)	630 (5.8%)	678 (6.0%)	168.1	+274	107.6	+48
経常利益	399 (4.7%)	610 (5.6%)	661 (5.8%)	165.6	+261	108.4	+51
四半期純利益	187 (2.2%)	335 (3.1%)	378 (3.3%)	201.5	+190	112.8	+42

既存店売上高前年比推移

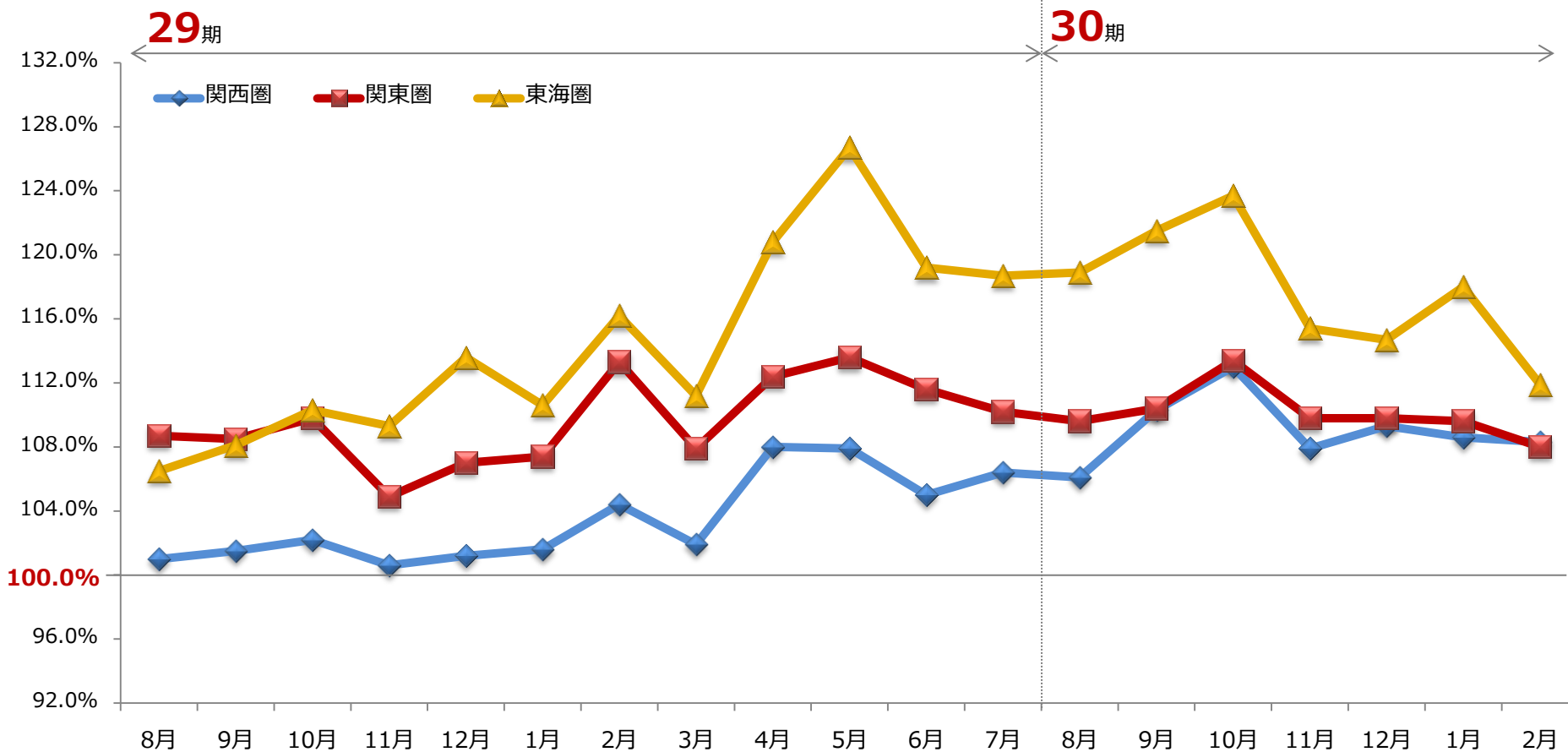


※このページにおける既存店とは、新規開店した月を除き、12ヶ月以上経過した店舗としております。

(単位：%)

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	上期	2月
売上高	105.6	105.9	107.2	103.7	105.5	105.6	110.4	106.1	111.7	112.8	110.0	109.7	109.2	111.3	114.2	109.7	110.1	110.0	110.7	108.5
客数	107.1	106.9	108.0	105.0	106.4	107.1	111.4	106.9	113.5	114.4	110.3	109.7	109.9	111.3	114.4	109.7	110.5	110.1	110.9	108.9
客単価	98.5	99.1	99.2	98.8	99.1	98.6	99.1	99.3	98.5	98.6	99.7	100.0	99.4	100.1	99.8	100.0	99.6	99.9	99.8	99.6

既存店売上高前年比推移（エリア別）



※このページにおける既存店とは、新規開店した月を除き、12ヶ月以上経過した店舗としております。

(単位：%)

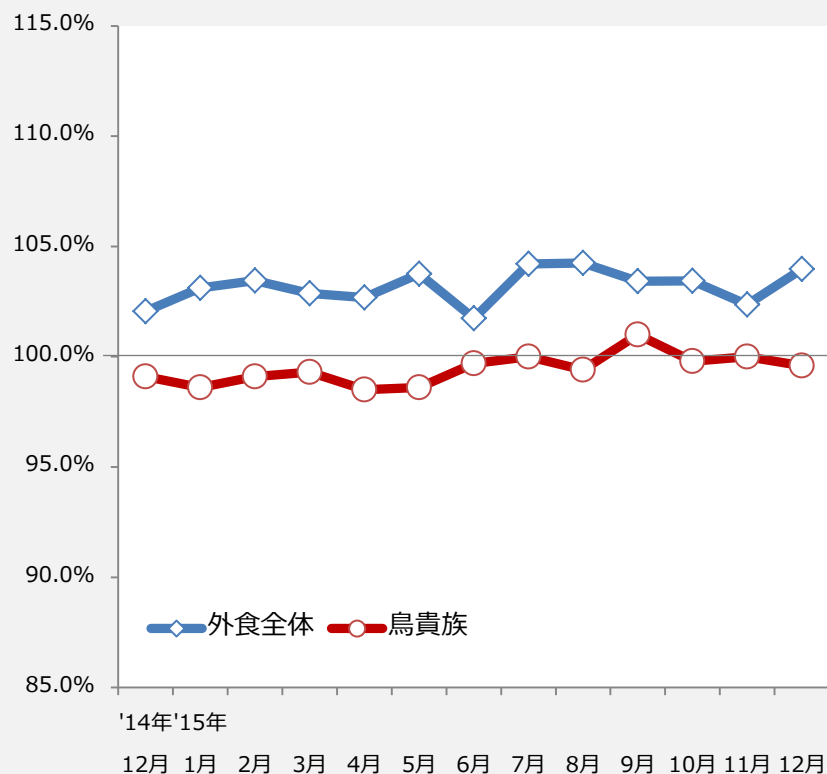
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	上期	2月
関西圏	101.0	101.5	102.2	100.6	101.2	101.6	104.4	101.9	108.0	107.9	105.0	106.4	106.1	110.3	113.0	107.9	109.3	108.6	109.2	108.3
関東圏	108.7	108.5	109.8	104.9	107.0	107.4	113.3	107.9	112.4	113.6	111.6	110.2	109.6	110.4	113.4	109.8	109.8	109.6	110.4	108.0
東海圏	106.5	108.1	110.3	109.3	113.6	110.6	116.2	111.2	120.8	126.7	119.2	118.7	118.9	121.5	123.7	115.4	114.7	118.0	118.5	111.9

既存店売上高前年比推移（外食全体との比較）

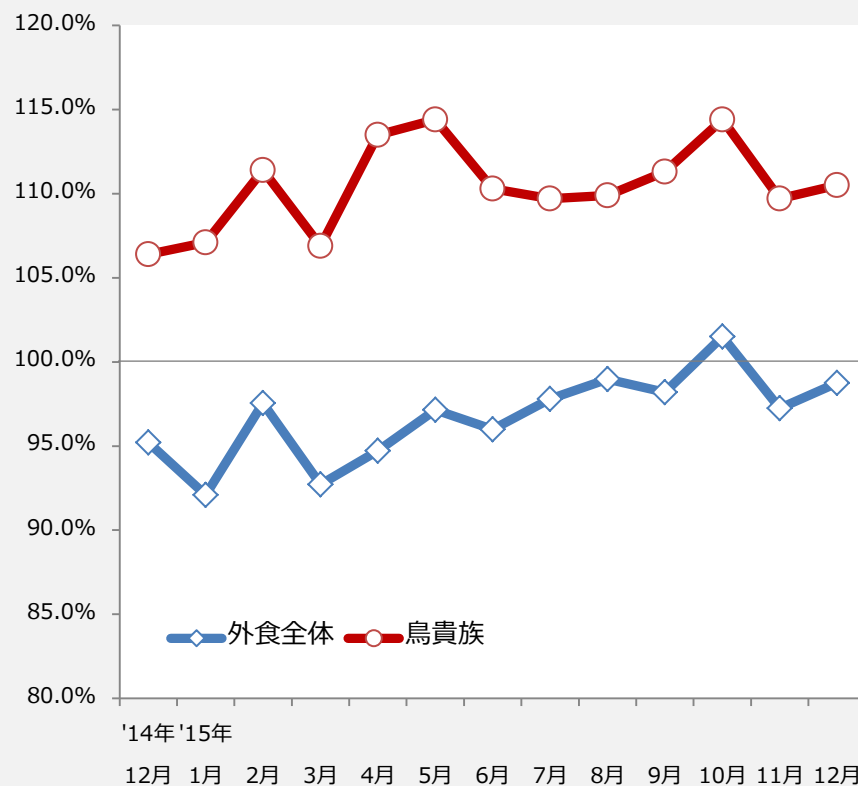


- ✓ 外食全体では客単価が上昇傾向にあるなか、当社は価格を据え置き
- ✓ 客数の増加が好調な既存店売上高をけん引

客単価 前年同月比



客数 前年同月比

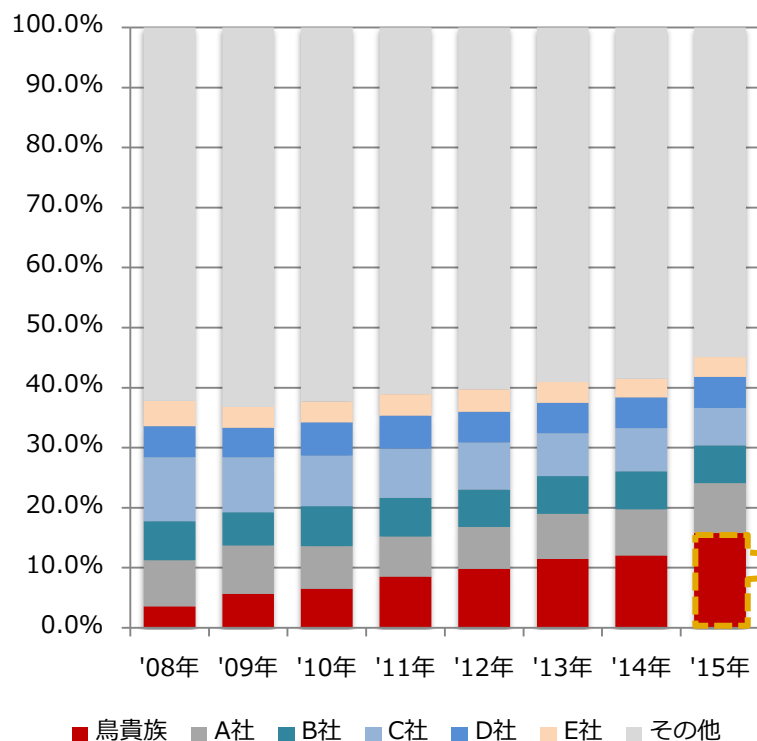


(出所) 一般社団法人日本フードサービス協会データをもとに当社作成

やきとり専門店市場における当社シェア



✓ 順調な出店及び既存店の好調な推移により市場シェアを拡大



やきとり専門店市場における「鳥貴族」のシェア

2014年 **12.0%**



2015年 **15.8%**

(出所) 富士経済「外食産業マーケティング便覧」をもとに当社作成

配当予想及び株主優待



■ 株主還元基本方針

✓ 成長戦略への内部留保を優先するが、安定的かつ継続的な配当を実施

■ 配当金

	2014年7月期 (実績)	2015年7月期 (実績)		2016年7月期 (予想)	
	期末	中間	期末	中間	期末
配当性向	3.2%	5.9%		6.8%	
一株当たり配当金	10円	10円	5円	2円	2円

2015年2月1日
株式分割 (1株 : 2株)

2015年8月1日
株式分割 (1株 : 3株)

■ 株主優待制度

ご所有株式数	株主優待
100株~299株	年間2,000円相当のお食事ご優待券 (1,000円相当を年2回)
300株~499株	年間6,000円相当のお食事ご優待券 (3,000円相当を年2回)
500株以上	年間10,000円相当のお食事ご優待券 (5,000円相当を年2回)



中期経営計画及び重要施策概要

TORIKIZOKU_∞



【経営方針】

「鳥貴族」単一業態によるチェーン展開

【中期経営目標】（2015年7月期～2017年7月期）

- 3商圈 500店舗 売上高250億円
- 既存店売上 年間101%（対前年）
- 経常利益率 5%以上維持

【重要施策】

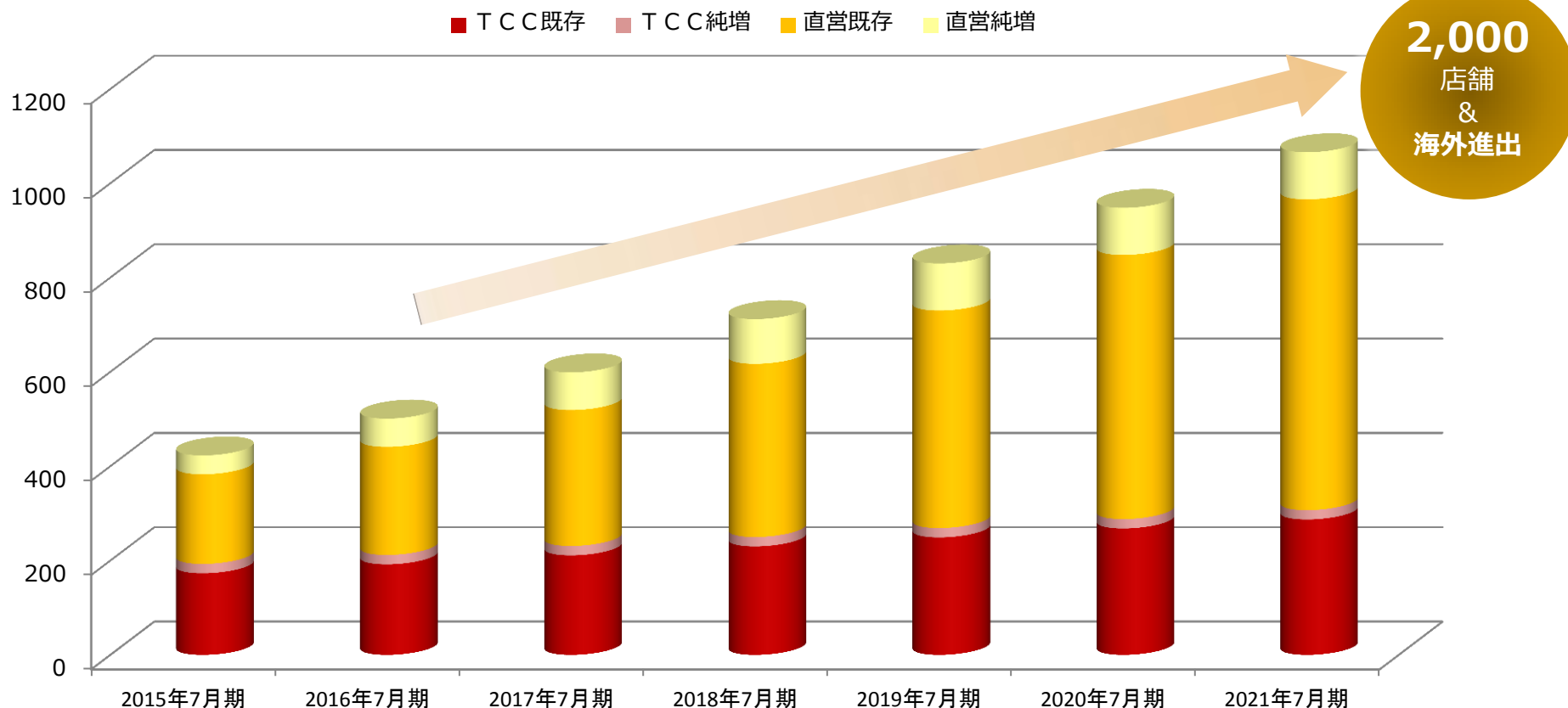
- ✓ 新規出店の強化
- ✓ 国産国消への挑戦
- ✓ 人財基盤の強化

ブランドの向上

重要施策 ① 新規出店の強化



中期目標 3商圈500店舗



2014年7月期

前期末363店舗

中期目標

2017年7月期 500店舗

長期目標

2021年7月期 1,000店舗

2021年7月期以後

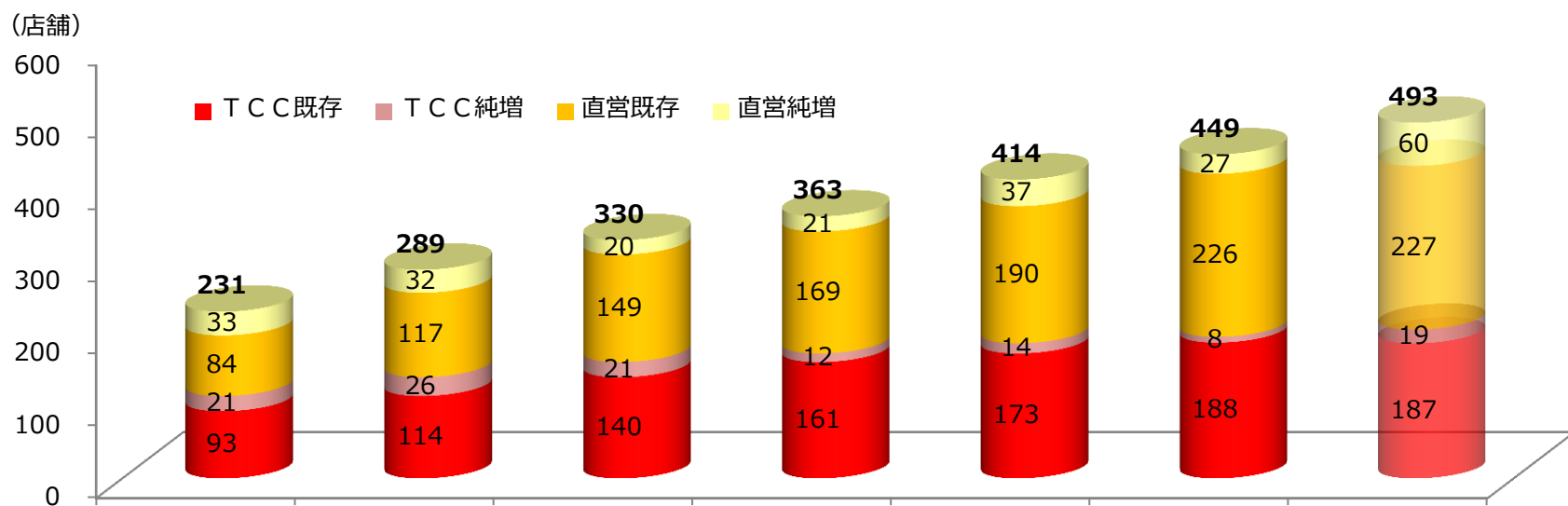
2,000店舗&海外進出

店舗数推移



✓ 2015年7月に実施した増資資金を元手に出店を加速

✓ 直営店舗 純増**27**店舗、TCC店舗 純増**8**店舗



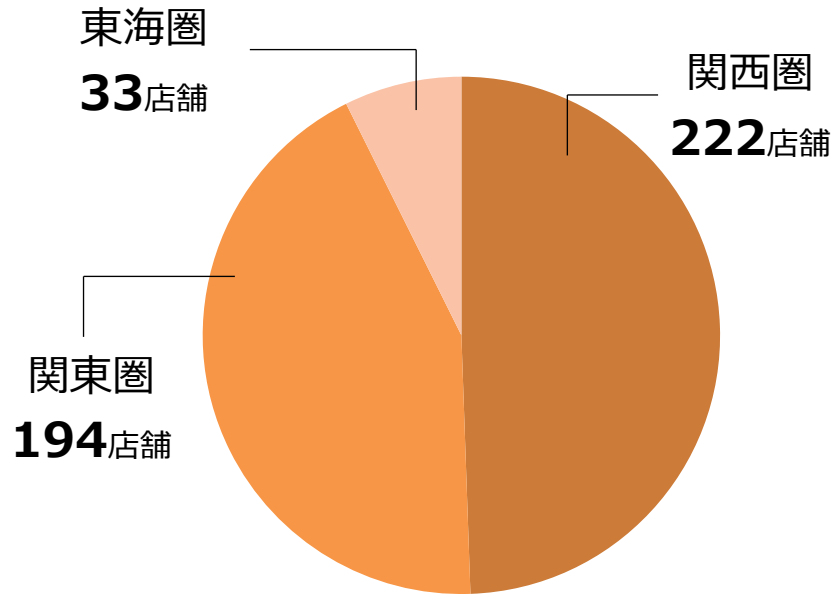
(単位：店舗)

(単位：店舗)		2011年7月期	2012年7月期	2013年7月期	2014年7月期	2015年7月期	2016年7月期 第2四半期	2016年7月期 (計画)
合計	期末合計	231	289	330	363	414	449	493
直営	期末店舗数	117	149	169	190	227	254	287
	純増	33	32	20	21	37	27	60
TCC	期末店舗数	114	140	161	173	187	195	206
	純増	21	26	21	12	14	8	19

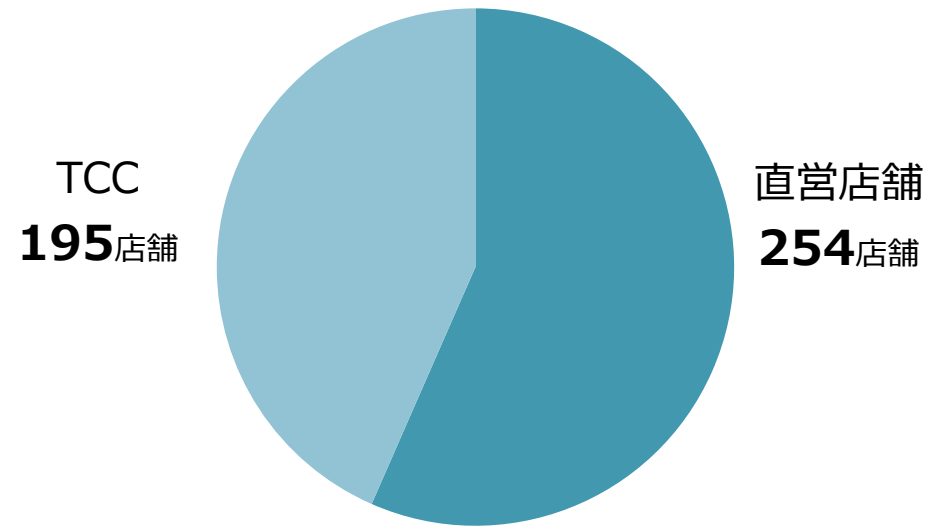
エリア別・運営形態別の店舗数 (2016年1月末時点)



【エリア別】



【運営形態別】



(単位：店舗)

エリア	合計店舗数	運営形態	
		直営店舗数	TCC店舗数
関西圏	222	80	142
関東圏	194	141	53
東海圏	33	33	0
合計	449	254	195

新規出店の強化 トピックス



●450店舗を達成

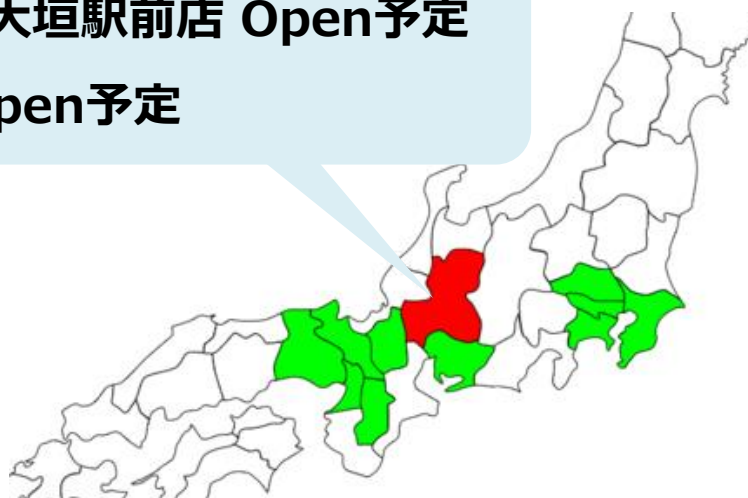
✓ 2016年2月出店の富田林店、岩倉店で**450**店舗を突破

●岐阜県に初進出

4月 岐阜羽島店、大垣駅前店 Open予定

5月 名鉄岐阜店 Open予定

 : 既出店エリア



●280円（税抜）均一を守ろうプロジェクト

- ✓ 既存店舗の生産性をブラッシュアップ、収益性を高める取り組みの一環としてプロジェクトを発足

• ムリ・ムダ・ムラの洗い出し

• 厨房、シフト、ポジショニング等の改革案の策定

• モデル店舗での実施

• 全店への落とし込み



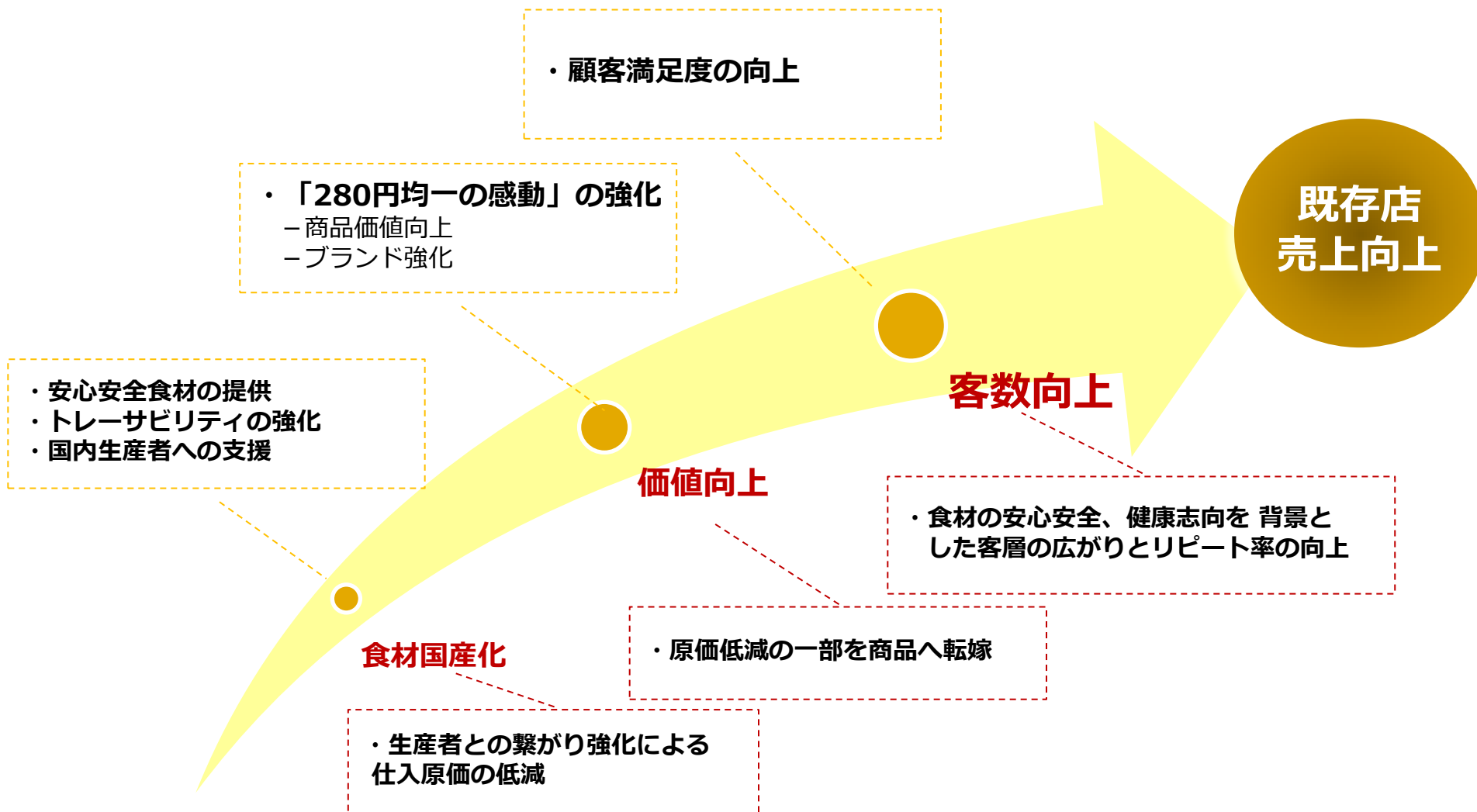
●衛生管理の取り組み

- ✓ 店舗スタッフ全員に対して独自の食品衛生管理マニュアルの教育や実地トレーニングを徹底

<具体例>

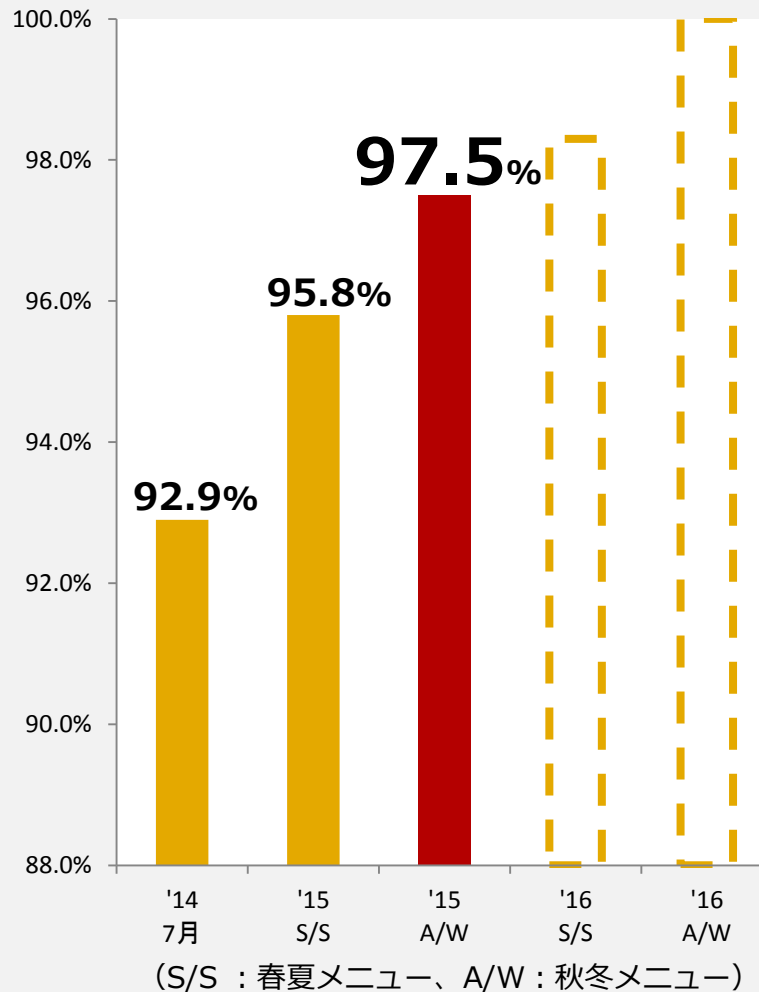
- ・ 1時間おきのトイレチェック
- ・ 衛生クロスの使い分け（ホール用、調理用、仕込み用）
- ・ 30分おきの衛生クロスの交換
- ・ 1時間おきの衛生的手洗い
- ・ 管理者による従業員の出勤時体調確認
及び体調不良時の出勤停止措置
- ・ 調理機材の適切な取扱い など

重要施策 ② 国産国消への挑戦 (既存店売上高の維持向上)





● 国産国消への挑戦



- ✓ 現行メニュー
ポテトとコーンを国産化
国産比率 **97.5%**
- ✓ '16 春夏メニュー ('16/4/1~)
豚肉を国産化予定
国産比率 **98.2%**
- ✓ '16 秋冬メニュー ('16/10/1~)
牛肉と枝豆を国産化予定
国産比率 **100.0%**

●生産者とのつながり強化

- ✓ 直接の仕入れ先だけでなく、生産者とのつながりも強化
- ✓ 当社の担当者が生産地に訪問するとともに、生産者を鳥貴族へ招待
安定的に供給していただける体制構築を推進

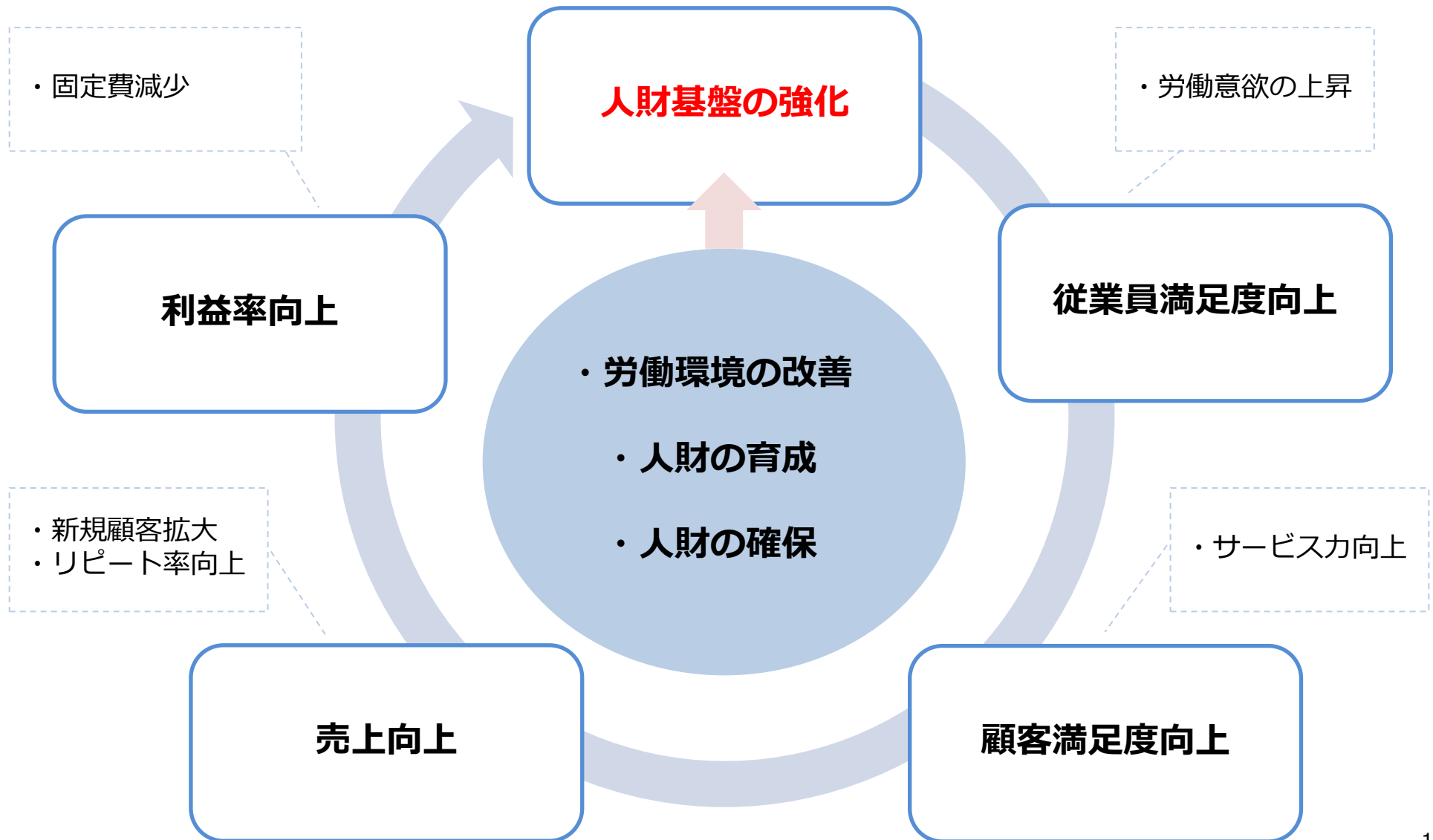


国産国消

この国でつくられた食材を、この国で消費する

国産
達成率
97.5%

重要施策 ③ 人財基盤の強化



● 人事制度の改定に着手

- ✓ 重要施策に基づき、単に労働時間・休日等の条件改善にとどまらず、中・長期的な観点での人財の定着・育成を図る

<重要施策>

新規出店の強化

人財基盤の強化

人事制度の改定

<人事制度改定の狙い>

① 社員の育成・キャリア形成の強化

② 店長人材の
確保・定着・育成

店長としての
長期キャリア形成

多様な店長人材の確保

● 新卒採用活動

- ✓ 今年度新卒採用 約20名を予定（昨年度実績15名）
- ✓ 代表取締役へのプレゼン等のインターンシップを開催



(リクルートサイト)



(インターンシップ風景)

中期経営計画進捗状況（2016年7月期 第2四半期時点）



【中期経営目標】（2015年7月期～2017年7月期）

- **3商圈 500店舗 売上高250億円**

2016年1月末時点 **449**店舗

2016年7月期 売上高**231**億円（通期業績予想）

計画通り
順調に推移

- **既存店売上 年間101%（対前年）**

2015年7月期累計 **107.9%**

2016年7月期1月累計 **110.7%**

前年を
大幅超過

- **経常利益率5%以上維持**

2015年7月期累計 **5.8%**

2016年7月期1月累計 **5.8%**

5%以上を
維持

長期ビジョン



2021年7月期 3商圈1,000店舗達成後、
日本一、そして世界の「鳥貴族」へ

1 国内2,000店舗体制

5万人あたりに1店舗を想定し、
「鳥貴族」単一業態で、
国内**2,000**店舗体制へ挑戦。



2 海外への進出

世界一の焼鳥屋へ、
“点”ではなく“面”でのチェーン展開。
現地の人々から支持される店舗に。



注意事項



- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社鳥貴族(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。
- 当資料に記載された内容は、2016年1月31日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。
- その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先
株式会社鳥貴族 管理部IR担当
TEL 06-6562-5333
<https://www.torikizoku.co.jp/company/ir/contact/>

TORIKIZOKU_∞